

## 2018年1月新刊のご案内

# 増補版 北海道の歴史がわかる本

桑原真人・川上淳 [著]

## 1万部突破のロングセラー歴史入門書《増補版》

累計販売数1万部を突破した、2008年刊行のロングセラー歴史読本『北海道の歴史がわかる本』が、刊行から10年目にして初の改訂を行い、新たに《増補版》として登場します。

今回は4つのトピックスを増補し、石器時代から近現代におよぶ本州とは異なる北海道3万年の歴史を、56のトピックスで解説しました。著者のお二人は、いずれも北海道の歴史を長年にわたって研究してきたスペシャリスト。その確かな視点で選ばれた数々の歴史トピックスは、興味ひかれる内容ばかりです。

さらに、一般的な通史に登場しない話題も数多く取り上げており、初めて北海道史に触れる方から歴史ファンまでが楽しめるよう配慮しました。どこからでも読めると評判のトピックス方式で北海道史をイッキ読みできる、ユニークな歴史読本《増補版》です。



本書掲載の主なトピックス: 2~3万年前に現れた北海道最初の人類/オホーツク人の海洋文化/アイヌ人とアイヌ文化はいつ生まれたのか/蝦夷地にわたった最初のヨーロッパ人/アイヌ民族 VS 松前藩と和商人、「最後の戦い」の結末/北方探検家たちの素顔/樺太の領有権を巡る幕末の日露紛争/北海道にも県があった? 道南にあったふたつの県/北海道に屯田兵が置かれた本当のワケ/北海道庁が札幌からなくなる!?/北海道の戦後開拓/江戸時代から続く北海道独立論の系譜/アイヌ遺骨と返還問題 ほか

### — 著者プロフィール —

桑原真人(くわばら・まさと) 1943年、愛媛県生まれ。北海道大学大学院文学研究科修士課程修了、札幌大学元学長、札幌大学名誉教授。著書に『北海道の歴史』『アイヌ民族の歴史』(各共著、山川出版社)など。

川上 淳(かわかみ・じゅん) 1954年、北海道生まれ。駒沢大学文学部歴史学科卒、立正大学大学院史学専攻修了、現・札幌大学地域共創学群文化学系教授。著書に『近世後期の奥蝦夷地史と日露関係』(北海道出版企画センター)など。

判型: 四六判並製・392頁/定価: 1,600円(本体1,600円+税)/ISBN 978-4-906740-31-4 C0021  
書店発売日: 2018年1月27日(土) \*取次: 日販、トーハン、中央社、大阪屋栗田、地方・小出版流通センター

亜璃西社 札幌市中央区南2条西5丁目6-7 FAX 011-221-5386 TEL 011-221-5396  
<http://www.alicesha.co.jp>

姉妹編

北海道の古代・中世がわかる本

著者●関口明・越田賢一郎・坂梨夏代  
判型●四六判並製・248頁 定価●1,500円+税